

# CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ライオンズ平野町南	階数	地上15F
建設地	広島県広島市中区平野町8番4	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	196 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年12月 予定	評価の実施日	2019年2月1日
敷地面積	1,322 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	413 m <sup>2</sup>	確認日	2019年2月1日
延床面積	4,659 m <sup>2</sup>	確認者	

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 58%  
③上記+②以外の 58%  
④上記+ 58%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 2  
LR1 エネルギー: 2  
LR2 資源・マテリアル: 2  
LR3 敷地外環境: 2

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q のスコア = 3.0**

#### Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.1)

音環境	2.8
温熱環境	3.2
光・視環境	2.6
空気質環境	3.6

#### Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.2)

機能性	3.8
耐用性	2.9
対応性	2.8

#### Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 2.6)

生物環境	1.0
まちなみ	4.0
地域性	2.5

**LR のスコア = 3.7**

#### LR1 エネルギー (LR1のスコア= 4.4)

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備ンステ	5.0
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 3.2)

水資源	3.0
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.7

#### LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.2)

地球温暖化	4.6
地域環境	2.4
周辺環境	2.8

### 3 広島市の重点項目

**重点項目の総平均スコア = 3.4**

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.9	スコア = 1.6	スコア = 2.8
<b>設計の計画上添段に配慮した事項</b> 基準UA値0.85以下 // LED照明器具の採用 // 躯体と仕上材が容易に分別可能。 /可能な限りCO <sub>2</sub> の排出を削減。	<b>設計の計画上添段に配慮した事項</b> /	<b>設計の計画上添段に配慮した事項</b> 住宅性能評価「劣化対策等級」等級3 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される